

街の元気 ● みんなの元気を応援します

VIVA city

ビバ
シティ

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報 112

VOL.
26

2020
December

特集 柔道整復師

もっと知ってもらいたい! 柔道整復師のこと

現場からこんにちは

～NPO法人クラブぽっと編～

金沢港クルーズターミナル

[柔道整復師倫理綱領]

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民俗医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度を以て接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

街の元気 ● みんなの元気を応援します ●

VIVA ビバ
シティ city

VOL.
26

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報112

2020
December

C O N T E N T S

1 巻頭言

温故知新・利他の精神 嶋谷 清

2 コロナ禍での定時総会

4 石川県柔道整復師協同組合 通常総会を開催

5 喜びの受賞者

7 惜別 久世正次先生を偲んで

9 特集 柔道整復師

もっと知ってもらいたい!柔道整復師のこと

① 柔道整復師会とは

② 柔道整復師と柔道

13 現場からこんにちは ~NPO法人クラブぽっと編~

15 Report 新型コロナウイルス

16 secret spot あなたの知らない石川県「^{へぐらしま}舢倉島」

18 トピックス

巻頭言

かんとうげん

～先人から受け継いだ思いを次代へ～

温故知新・利他の精神

ビバ・シティご愛読の皆様には、平素より公益社団法人石川県柔道整復師会の活動にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、2020年は東京オリンピックに世界中の人々が集い、スポーツはもとより経済の発展にも寄与するものと信じていました。しかし、いつ何が起きるかわかりません。想像もしなかった新型コロナウイルスが中国武漢市で発生、今年に入って瞬く間に感染が拡がり、世界中で多くの方々が亡くなりました。我が国においても政府より緊急事態宣言が発出され、様々な職域に甚大な被害が及びました。国、地方行政の的確な対応と国民の冷静な行動により、海外諸国より比較的短期間で鎮静化が図られましたが、未だ終息には至っていません。ワクチン、新薬の早期完成を期待するところです。

本会でも3月以降の事業については全て中止してきましたが、国難ともいえるこの状況では致し方のないことと思います。我が業界に休業要請の指定がなされなかったのは住民の健康維持に必要と認められた結果とは思いますが、感染リスクの高い業務であることに間違いはありません。にもかかわらず、会員・家族・施術所から感染者が出なかったことはそれぞれに感染予防策を講じられた成果であり、会員各位の労苦に感謝を申し上げますと共に、引き続き第2波、第3波への備えもお願いいたします。しかし、来院患者の激減、感染拡大防止策のための費用増は経営への大きな負担となっていることと思います。本会としても、消毒液やマスクの配布をはじめ、行政の各助成制度等、日本柔道整復師会と協議し協力を得ながら、皆さま方の

■ 嶋谷 清

(しまや きよし)
(公社)石川県柔道整復師会 会長

【プロフィール】

平成9年より6期12年間にわたり理事を務める。加賀支部長ほか要職を経て平成21年に副会長、平成27年に第11代会長に就任。現在3期目。趣味は釣り。



業務に最大限に反映できるよう検討を進めてまいります。

本年予定されていた第41回北信越学術大会石川大会は、誌上学会での開催となりました。発表者の論文集と動画集を作成し関係行政機関並びに会員各位へ配布致しましたので、ぜひともご一読頂き、参考になさってください。

本年3月、本会の第9代会長を務められた久世正次先生(享年85歳)が逝去されました。先生のご功績は述べるまでもありませんが、本会初の旭日双光章を受章され、我々会員に大きな誇りと勇気を与えてくださったことは忘れられません。本会では例年、定時総会で物故者法要を行ってきました。今年度は書面総会となりましたが、令和元年度中に亡くなられた会員並びにご家族様のご冥福を祈りつつ、先人の築かれたこの業界を発展させ後世につなぐため「温故知新・利他の精神」で努力していきたいとの思いを、執行部一同、新たにいたしました。

コロナ禍において会員の皆様にはご自愛頂き、地域住民の健康増進と健康指導に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。

令和2年度
第45回

コロナ禍での定時総会

～書面による決議も取り入れ粛々と～

令和2年5月17日(日)、柔整会館(金沢市広岡)にて公益社団法人石川県柔道整復師会第45回通常総会が開催されました。

■会員に感染を拡げないため書面総会に

例年通りであれば、石川県地場産業振興センター大ホールで数百名の会員の出席を得て盛大に行われる予定でした。しかし本年度は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により3月11日にWHOがパンデミックを宣言、4月16日には全都道府県で緊急事態宣言が発令されました。石川県においても複数のクラスターが発生するなど厳しい状態が続いており、県営各施設の休館や集会の自粛が要請されるなど差し迫った雰囲気になっていました。

この状況に鑑み、本会の定時総会も会場で感染が拡がる危険性を考慮して「書面総会」といたしました。事前に資料を送付しての「書面決議書による議決権の行使」という異例の対応がとられ、委任者数は262名に及びました。ただ



開会の辞を述べるニツ谷副会長。

会員への感染拡大を防止するため、当日の出席者は執行部の17名のみとした。



第45回 定時総会

午前11時30分
開 会

総会員数 / 321名
出席者数 / 17名
委任者数 / 262名
欠席者数 / 42名

議 長 ■木藤 正幸会員(金沢南支部)
議事録作成人 ■川上 勝会員(金沢南支部)
議事録署名人 ■嶋谷 清会長
山下 純二監事

し、本会定款の「第4章(総会)」において、「開会にあたり出席者の過半数をもって…」との文言があるため、感染予防を施した執行部17名のみが出席しての開催となりました。



誰も経験したことのないこの事態に何ができるか? 執行部一丸となって行動していくと嶋谷会長。

開催にあたり物故者に黙祷が捧げられニツ谷剛彦副会長が開会を宣言、嶋谷清会長が挨拶を行い、「新型コロナウイルス感染拡大の影響でこのような寂しい形での開催となったことが残念でなりません。本来ならば、谷本正憲石川県知事をお招きして石川県知事表彰や各功労表彰も盛大に行いたかったのですが、このような事態で知事の出席も叶わず、受賞者の皆さまには誠に申し訳なく思います。会員の皆さまも、患者さんの減少など大変厳しい状況が続いています。執行部一丸となって、今、何ができるかを考え行動に移しているところです。今後も会員皆さまのために、一層の努力をしていかなければならないと考えています」と述べました。

続いて議長に金沢南支部の木藤正幸会員が選出され、議題の審議に入りました。

1. 議案(審議事項)

第1号議案 令和元年度事業実施報告に関する件

担当/中村 茂之総務部長

第2号議案 令和元年度収支決算報告並びに監査報告に関する件

担当/津田 佳之経理部長
監査報告/山下 純二監事

2. 報告事項

①令和2年度事業計画に関する件

担当/中村 茂之総務部長

②令和2年度予算に関する件

担当/津田 佳之経理部長

以上、全ての議案が「書面決議書による議決権の行使」により過半数の承認となりました。全ての審議が終了し議長が退席、堂本義邦副会長の閉会宣言をもって今総会は閉会となりました。



堂本副会長による閉会宣言。

本年度は異例の形での開催となりましたが、来年度の定時総会の頃にはワクチンと治療薬の開発によって感染が終息し、会員皆が集まって盛大に開催できることを心から願っています。



石川県柔道接骨師連盟総会

委員総数/ 321名 出席者数/ 17名
委任者数/ 256名 欠席者数/ 48名

議長 木藤 正幸委員(金沢南支部)
議事録作成人 川上 勝委員(金沢南支部)
議事録署名人 嶋谷 清委員長
山下 純二監事

本会の定時総会開催に先立ち、同会場にて午前11時より、石川県柔道接骨師連盟総会が開催されました。

二ツ谷剛彦副委員長の開会の辞に続いて挨拶に立った嶋谷清委員長は、新型コロナウイルスの影響に配慮して毎年お招きしている本会顧問の国会議員の先生方にも出席を見合わせて頂いたこと、本年度は行動を慎み、接骨師連盟としての足場をしっかりと固めて良い関係を保つ必要があると述べ、役員にも理解と協力を呼び掛けました。

嶋谷清委員長の挨拶の後、議長に金沢南支部の木藤正幸委員を選出。本年度は「書面総会」であり「書面決議書による議決権の行使」により、委任者数256名、出席者数17名で本総会が成立している旨が報告された後、次の議案の審議に入りました。

【議事】

第1号議案 令和元年度事業実施報告に関する件

第2号議案 令和元年度収支決算報告並びに監査報告に関する件

第3号議案 その他

以上の議事が滞りなく進行、決議され、堂本義邦副委員長により閉会の宣言がなされました。

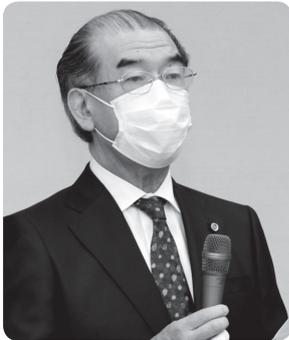
来年の定時総会では会員が一堂に会し、侃々諤々の議論が行われることを願ってやまない。

第26回

石川県柔道整復師協同組合 通常総会を開催

組合員数 / 319名
出席者数 / 6名
委任者数 / 259名
欠席者数 / 54名
議長 / 真酒谷 清組合員
(金沢北支部)

令和2年5月16日(日)午前10時30分より、柔道整復師会館3階において第26回石川県柔道整復師協同組合通常総会が開催されました。本会同様、新型コロナウイルスの影響で事前の書面議決権の行使により、過半数の承認を得た形での開催となりました。



橋本理事長は挨拶の中で組合がとったコロナ対策を説明した。

開会に先立って橋本大衛理事長が挨拶を行い、組合として組合員への利益還元に努めなければならないこと、5月中に全組合員にマスクを配布することを説明。「今後も本会と事務局、石川県中小企業団体中央会と良い意味での“三密”を保っていかなければならない」と締め括りました。

その後、議長に真酒谷清組合員が選出され審議が行われました。

【議事】

第1号議案 令和元年度事業報告について

説明 / 岡本 透総務委員長

第2号議案 令和元年度収支決算報告について

説明 / 木藤 正幸財務委員長
監査報告 / 佐川 信之監事

役員退任の挨拶を行う小松組合員。



橋本理事長から長年組合役員を務められた小松組合員に、感謝状が贈られた。



マイクにもマスク(?)で
感染予防対策!

第3号議案 令和2年度事業計画(案)

説明 / 岡本 透総務委員長

第4号議案 令和2年度収支予算(案)

説明 / 木藤 正幸財務委員長

第5号議案 小松英夫組合員の役員退任による
補充の件

説明 / 岡本 透総務委員長

第6号議案 その他

説明 / 岡本 透総務委員長

以上、全ての議事承認が終了し、議長退席後に閉会となりました。

感染拡大に伴う協同組合の取り組み

組合員への情報発信等に努めました!

- 「施術所における各種機器への消毒方法について」を会報に掲載し、組合員への周知を図った。
- 各組合員の施術所、事務局に、マスク50枚を無償で配付した。
- 感染拡大防止や事業継続のための支援金制度等の有益な情報が組合員に届くよう、会報や協同組合ホームページ、フェイスブックにて紹介。
- 会員、事務局員、各種事業参加者の健康チェックのため、非接触体温計5個を準備。

感染症拡大に関してはまだまだ予断を許さない状況が続いています。当組合としても、組合員にとって有益と思われる情報の配信に努めてまいります。

喜びの受賞者

施術を通して地域医療に貢献のあった3名の会員に
医療功労者石川県知事表彰状が贈られました。

恩師を偲ぶ ～胸に刻んだ言葉～

この度、石川県知事表彰の栄を受け、大変な感激とともに本会会員への感謝の気持ちでいっぱいです。今回の表彰に際し、今日まで多く先輩会員からのご指導、後輩会員からのご支援ご協力を頂き、決して一人では成し得なかった事業、業務の実現が出来ましたことに改めて深く感謝申し上げる次第です。

私の柔道整復師としてのスタートは、北信越柔整専門学校附属病院の木島整形外科病院(当時)の研修生からでした。故 木嶋光仁先生から様々なご指導を頂きました。時には厳しく、更に厳しく、私は当時からあまり優秀な人材ではなかったようで、かなりのご指導を受けたとの思いがあります。しかし時には包み込むような優しさで、柔道整復師として、人としてどうあるべきかを説かれたことがあります。その中で

私の胸に刻まれたのは「知識がないものが、人の身体を触ることは犯罪だ」というお言葉でした。患者様への施術の責任の重さを説か

れたものでした。大変厳しい研修ではありましたが、学ぶことの喜び、患者様に接する喜びを実感できた自分にとって大変貴重な経験でありました。この30年間で、柔道整復師に対する社会や人々のニーズの変化を如実に感じますが、柔道整復師としての神髄は変わるべきでは無いとの強い思いで現在に至っております。

今後も微力ながら県民の健康増進の一助となるべく業務に邁進する覚悟であります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



金田 豊茂

受賞おめでとうございます！



石川県
知事表彰

医療功労者表彰

金田 豊茂・長永 孝仁
中西 勝



本会
会長表彰

永年会員表彰

廣瀬 淳・橋本 昌治
道下和也・磯松 俊也
(会員歴25年以上)



目整表彰

生涯学習認定会員

錦川孝彦 (3年連続35単位以上取得)

ボランティア活動優良会員

上島 洋・藤本 武・東 勝一

コロナ禍を受けて今年度は表彰状授与式を断念せざるを得ず、表彰状は郵送となりました。特に石川県知事表彰は一生に一度の名誉であり、終息宣言が出された後、改めて谷本知事と記念写真を撮る機会を設けられればと思います。来年度の定時総会で、実現できることを願ってやみません。

「ありがとう」の気持ちを忘れずに

この度は思いがけず、名誉ある医療功労者県知事表彰を賜ることとなり、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。今回受賞できましたのもひとえに、お世話になりました恩師や諸先生方、事務局の皆様、地域の方々、友人、そして何よりも家族の支えがあつてのことと深謝しております。

入会して30年以上経っても、未だに悩み、考え、心が折れそうになる時もありますが、患者様からの「ありがとう」の一言を糧に頑張っており、近々ではこちらが「来てくださってありがとうございます」と感謝しながら施術に励んでおります。これからも「ありがとう」の気持ちを

忘れず、県民、地域の皆様の健康増進に少しでも貢献できるよう努めてまいります。今後とも皆様からのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本来ならば総会にて、皆様の前で表彰される予定でしたが、今年はコロナ禍において執り行われなかったことが非常に残念でございます。一日も早い終息を心より願っております。



長永 孝仁

明るく元気な毎日を！

この度、全国的に新型コロナウイルスの感染が警戒される中、書面総会として行われた第45回公益社団法人石川県柔道整復師会定時総会におきまして医療功労者石川県知事表彰を賜り、身に余る光栄と心よりお礼申し上げます。これも嶋谷清会長を始め執行部の役員、各支部の役員、会員の皆様方のご指導ご鞭撻のお陰と心より感謝申し上げます。

振り返れば柔道整復師を志して41年、本会に入会し、開業して30年が経ちました。これまでいろいろなことがありましたが、やはり一番に思うことは柔道整復業務を通して地域住民の皆様が健康増進されて、明るく元気な毎日の生活に貢献できたことでした。

また、本会の総務部員としてこれまで18年間努めさせて頂きましたが、これもひとえに会

員の皆様方のご理解、ご協力の賜と感謝申し上げます。

また昨年より金沢北支部理事に就任させて頂き、経理副部長を拝命しました。何分不慣れで先輩理事の方々をはじめ、委員、会員の皆様のご助言とご協力を頂きながら、本会の発展のため努力する所存ですので、よろしくお願いいたします。

結びにこのような厳しい状況下ではありますが、これまで以上に地域の皆様に感謝され、患者様の健康に少しでも貢献出来ますよう柔道整復業務に励んでまいりたいと思いますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



中西 勝

惜別

久世正次先生を偲んで

お悔み申し上げます



平成30年5月の第43回総会で退会のご挨拶をされる久世先生。



本会から感謝状が贈られた。

石川県柔道整復師会

第9代会長として本会の発展に

多大な功績を残された

久世正次先生が

令和2年3月24日、老衰のため

85歳のご生涯を終えられました。

3月27日の葬儀には

本会からも多数の会員が参列し、

温厚で前向きな先生のお人柄を

偲びました。



久世先生の叙勲を記念して「旭日双光章受章を祝う会」を開催、本会創立以来の快挙を皆で寿いだ（写真左から、木山時雨前会長、久世先生と奥様、西徹夫顧問弁護士）。

誠心誠意を尽くされる先生の姿を

見習ってまいります

久世正次先生は昭和35年2月に田島接骨院を継承し、開業されました。それから60年にわたり柔道整復師として地域の皆様のために臨床に携わってこられました。

社団法人石川県柔道整復師会には昭和32年に入会。本会の役職・公務職は数知れず、昭和34年の石川県柔道整復師会審査委員会委員に始まり、平成7年には第9代会長に就任され平成13年までの3期6年を務められました。また平成6年には石川県柔道整復師協同組合設立に奔走され、平成13年に第2代理事長に就任。会員の福利厚生の実現に尽力されました。

平成20年に本会創立以来の快挙「旭日双光章」を受章されたことは、私どもにとりましても誇りであり大変な喜びとなりました。

平成13年に相談役に就任されて以降も、いろいろな活動に精力的に参加された久世先生。IT講習会を受講してFacebookを始められるなどいつまでも好奇心にあふれ、新しいことへとチャレンジをされていました。

開業されてから60年、地域の皆様のため、また本会・協同組合のためにあらゆることに誠心誠意を尽くされた先生を見習い、私どもも本会の発展のために頑張っていきたいと思っております。本当に長い間ありがとうございました。

ご冥福をお祈りいたします。 (広報部)

追悼

川本相談役
弔辞より

久世正次先生との思い出

～厳しくも温かな眼差し、決して忘れません～

令和2年3月24日、敬愛する久世正次先生がお亡くなりになりました。心にポツカリと穴が空き、心身ともに大きな痛みを負っております。そしてその痛みは薄れることなく、先生との思い出を辿れば辿るほど、言葉にすればするほど深くなっていきます。

とても平常心で書いたものではありませんが、葬儀の際の弔辞を改めて久世先生に贈る言葉とさせていただきます。

謹んで久世正次先生にお別れの言葉を申し上げます。

先生は実行力に富まれ、温厚なお顔は常に生氣にあふれていました。私が石川県柔道整復師会に入会したのが昭和45年。先生は入会面接の畳の上で正座をし、厳しくも温かな眼差しを向けておられました。30代半ばという若さで役員、理事を務められていた当時の御姿を思い出します。

先生はその実行力で常に会員を鼓舞し、念願の協同組合設立、さらに本会の会館建設へと心血を注がれ実現に導きました。私はよく先生のご自宅に伺ったのですが、奥様の手料理を前にしたお二人の丁々発止の掛け合いは楽しく、時には度肝を抜かれたこともありました。

またある日のこと、「臨床の手」についてお話をされました。『気の通る“手”作り、患者さんの緊張感を取り除く温かい“手”作り、患者さんの呼吸を感じられる“手”作り、患者さんの身体と会話ができる“手”作り、動じない気持ちは自信を持って施術できる手となり対応できる手が自然にできる』…と。先生と語り合う場はもうないんだ、そこに帰ることはもうできないんだと思うと、寂しくて悔しくてたまりません。

先生の生前の功績に報いるためにも私ども会員もまた、これから心一つに頑張っていく所存です。温かな笑顔、決して忘れることはないでしょう。ありがとうございました。

相談役 川本 力雄



久世先生 略歴

〈昭和〉	
32年 7月	(社)石川県柔道整復師会入会
36年 4月	(社)石川県柔道整復師会理事就任
52年 3月	(社)石川県柔道整復師会 金沢支部長就任
62年 6月	(社)石川県柔道整復師会 副会長就任
〈平成〉	
4年 12月	金沢市担当民生委員・児童委員
7年 4月	(社)石川県柔道整復師会会長就任
13年 4月	(社)石川県柔道整復師会相談役 及び協同組合理事長就任
20年 11月	旭日双光章受章
30年 3月	(公社)石川県柔道整復師会退会



[特集]

柔道整復師

もっと知ってもらいたい! 柔道整復師のこと

昔から親しまれてきた「ほねつぎ」や「接骨師」の正式名称が「柔道整復師」であることをご存知ない方が意外に多いのではないのでしょうか。少し厳めしい名前ですがご近所の接骨院の“先生”も柔道整復師、実は身近な存在です。でもなぜ、名前に柔道が？ 柔道整復術のルーツも含めて、柔道整復師についてご紹介します。

1 石川県柔道整復師会とは

創立95周年、医療人としての 資質向上を目指しています

大正15年11月、石川県知事の認可を受けて石川県柔道整復師会の前身「柔道整復術営業組合」が誕生。高島義直初代会長を中心とする7名でスタートし、社団法人となった50年後(昭和50年)の会員数は76名、その45年後の令和2年現在、319名の柔道整復師が会員として活動する組織へと成長しました。会員が増えるとともに「〇〇接骨院」という看板を街で見かけることも多くなり、少しずつ浸透して地域の皆さんに身近な存在になってきました。

その接骨院を開業しているのが、国家資格を持った「柔道整復師」です。そして、骨・関節・筋・腱・靭帯などに発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などに対して、手術をしない「非観血的療法」である整復・固定・後療(リハビリテーション)などを施すことによって、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる施術を行っています。



ひと口
MEMO

**柔道整復師は
厚生労働大臣認可の
国家資格です**

高卒以上の資格を持ち、都道府県知事が指定した専門の養成施設(3年以上修学)か文部科学省が指定した四年制大学で、解剖学、生理学、運動学などの基礎系科目と柔道整復理論、柔道整復実技、リハビリテーション学などの臨床系専門科目を履修。国家試験で合格をすると柔道整復師の資格を得ることができます。資格取得後も更に実務・研修で経験を積み、その後、施術所を開業する、病院などで柔道整復師として勤務ができるようになります。

我々柔道整復師会では、柔道整復師が持つ知識と技術を活かして各種イベントでの救護や防災訓練や被災地でのボランティア活動を展開してきました。県内各地で開催されるマラソン大会などでも選手の救護活動を実施し、日々の施術の中ではテーピングなどによってケガからの

復帰を支援するなどスポーツの現場でも多くの皆さんに感謝されています。

令和2年11月に本会も創立95周年を迎えました。創立100周年に向けて地域に密着した医療人としての資質向上を目指し、社会の健康増進に貢献できるよう努めてまいります。

百万石祭りでも救護活動を実施。観客の間を縫って巡回等を行う。



1万人以上が参加する金沢マラソンではゴール後の選手をケア・サポート。

こんな大会で
ケア・サポート活動を実施しています!



能登和倉万葉の里マラソン(七尾市)・加賀温泉郷マラソン(加賀市)
猿鬼歩こう走ろう健康大会(能登町)・宝浪漫マラソン(宝達志水町)
KOMATSU全日本鉄人レース(小松市)・野々市じよんからの里マラソン(野々市市)・金沢マラソン(金沢市)、など。

2 柔道整復師と柔道

柔道整復術の源に「武道の心」

柔道整復術は武道の「殺法」「活法」をルーツとした日本古来の治療技術と現代療法を結び付けたものであり、江戸時代には蘭学、大正期以降は西洋医学の取り入れながら体系づけられてきました。そして「柔道整復」という名が示すように、「自他共栄」の精神を中核とした柔道の影響を強く受けています。

こういった背景から、柔道整復師会では会員自身が柔道の素養を積むことはもちろん、大会の開催等とおして競技としての柔道のすそ野を広げる活動も積極的に行っています。

今号のピバ・シティでは、県内の道場で稽古に励む小学生の皆さんが目標にする本会主催の少年柔道大会と、全国の柔道整復師会会員が激



しく競い合う柔道大会での石川県チームの活躍をご紹介します。

柔道の
普及

(公社)石川県柔道整復師会 会旗争奪少年柔道大会の開催

柔道を通じて子どもたちの健全な成長に寄与したい

「少年柔道を通じて心身の健全な育成に努めると共に親睦と友好を深め、少年柔道の振興とレベルアップに努める」ことを趣旨に毎年開催。県下20数チーム、約400名を超える選手が本会優勝旗と「日整全国少年柔道大会」への出場権を懸けてしのぎを削っています。開会式には本会顧問の馳浩衆議院議員や佐々木紀衆議院議員、岡田直樹参議院議員、白山市市長、県柔道連盟の役員の方々も駆けつけるなど、盛大な大会です。

過去には岩井柔道塾出身の松本薫選手(オリンピック金メダリスト)はじめ日本を代表して活躍する選手も、この大会の優勝者としてその名を刻んできました。大会の歴史も令和元年には第32回を数え、少年柔道家の皆さんにとって馴染み深く、全国につながる有意義な大会であると自負する本会としても、毎年1月から始める準備・運営には力が入ります。

今年も5月に第33回大会が開催される予定でしたが、コロナ禍による感染拡大を考慮して止むを得ず中止の決断をいたしました。選手の皆さまには日々努力の成果を発揮する舞台を失い主催する本会としても残念でなりません。特に小学生としての集大成の大会だった6年生と

毎年、優勝を目指して約400人の選手が出場する。



※QRコードから過去の大会の動画や結果をご覧ください。



公益社団法人 石川県柔道整復師会
<http://jyuusei-ishikawa.jp/sekkotu.index3syounennjyuudou.html>

監督やコーチ、毎日の練習を支えたご父兄の心情をお察しすると断腸の思いです。

大会は中止となりましたが、少年柔道家の皆さんの精進の結果と柔道愛は、中学・高校・大学そして社会人と生き続けるものであり、今後も第二の松本薫選手が誕生し、日本柔道界をはじめ世界のJUDOを沸かせてくれるものと信じています。

来年度はコロナも終息し、今年の6年生の思いを引き継いだ選手たちが松任啓武館の舞台に立って熱い戦いを繰り広げる姿が楽しみでなりません。私たち石川県柔道整復師会としても各道場の指導者・選手父兄の皆さまと一体となって、出場選手達の心に一生刻まれる大会となるよう、更なる努力をしてみたいです。

これからも温かいご声援をよろしくお願いいたします。

会員の
鍛錬

競技としての柔道を極める

強豪として活躍 石川県チーム

会員が出場する大会として、(公社)石川県柔道整復師会主催の四支部対抗柔道大会をはじめ(公社)日本柔道整復師会主催の北信越ブロック柔道大会、各ブロック大会を勝ち抜いた選手による厚生労働大臣旗争奪全国柔道大会が開催され、熱闘を繰り広げています。

石川県は毎年輝かしい成績を取っており、北信越ブロック柔道大会では11連覇を挟む16回の優勝を重ねてきました。また北信越各県から選抜された選手でチームを組んで戦う全国大会でも4回の優勝及び多数の準優勝・上位入賞を誇ります。

会員の中から石川県代表選手として選出された皆さんは、日々の業務終了後に柔道場に集い、まずは北信越ブロック大会優勝を目指して連日激しく汗を流します。己の柔道人生の集大成と



なるよう自身
を追い込み鍛錬し、
その過程でケガを負うこ
とも…しかし挫けず精進を重
ねて、試合当日は毎年大活躍を
みせてくれます。

さらに全国大会出場選手として選抜された会員には、厳しい練習が続きます。全国大会ともなれば勇猛果敢な対戦相手ばかり、プライドもあって必ず勝つと己に誓って向かってきます。そのような一筋縄ではいかない相手を打ち負かすことは、大きな試練だと思います。これからもわれら会員の規範となるよう活躍し続けて頂きたいと思います。

輝き 本会柔道部の活躍の軌跡

	北信越ブロック 柔道大会		労働大臣旗争奪 全国柔道大会	
	年次	結果	年次	結果
2007年	第29回	優勝	第31回	
2008年	第30回	優勝	第32回	3位
2009年	第31回	優勝	第33回	3位
2010年	第32回	優勝	第34回	優勝
2011年	第33回	優勝	第35回	準優勝
2012年	第34回	優勝	第36回	優勝
2013年	第35回	優勝	第37回	3位
2014年	第36回	優勝	第38回	準優勝
2015年	第37回	優勝	第39回	3位
2016年	第38回	優勝	第40回	準優勝
2017年	第39回	優勝	第41回	
2018年	第40回	準優勝	第42回	準優勝
2019年	第41回	優勝	第43回	中止

※全国柔道大会には北信越ブロックチームとして参加

本会に柔道部が発足したのは2015年のことですが、それ以前から柔道教室を主宰し選手としても優秀な成績を納めてきた部員もいます。我々柔道整復師会の各大会でも輝かしい成績を残してきた本会柔道部「TEAM石川」は、全国でも有数の実力と自負しています。

これからも柔道整復師の本質である柔道を続け、精力善養・自他共栄の精神で自身はもとより地域のために励んでまいります。

(公社)石川県柔道整復師会
柔道部監督 西川 典孝

現場から、
こんにちは

地域みんなが、スポーツで 楽しくコミュニケーション

金沢市旭町を拠点に総合型地域スポーツクラブでスポーツ教室の運営等をされている「クラブぽっと」のマネジャー森亮太さんにインタビューさせていただきました。森さんは金沢大学時代にKATT(金沢大学アスレチックトレーナー部)に所属し、県内で開催されるスポーツ大会などで本会が実施している救護活動ではいつも協力をして頂きました。

～NPO法人
クラブぽっと 編～



自分が好きなことを仕事に出来ていると森マネジャー(インタビューはマスク着用で行いました)。

— 本日はよろしくお願ひいたします。

森 よろしくお願ひします。

— 早速ですが、クラブを発足させた経緯を教えてください。

森 運動したいけど機会に恵まれない地域の人には運動する機会を、地域の人と関わりを持たない大学生などにはスポーツや運動を通して地域の人と関わりが持てる機会を提供しようと、「杜の里スポーツクラブ」として平成21年3月に設立しました。その後、もっと幅広い活動で地域との関わりを持ちたいと、NPO法人「クラブぽっと」と改めて活動を始めました。

— 現在の活動内容を教えてください。

森 兼六中学校校下を中心に、幼児から高齢者までのスポーツ・トレーニング教室、子どもの健全育成のためのイベント開催、地域ボランティア活動を通じた地域住民と大学生との交流促進などを行っています。スポーツ教室ではエンジョイクラスから入って運動を楽しんでもらい、レベルが上がったら地域のジュニアクラブに移籍して大会に

参加してもらうなどクラス分けを工夫して、運動が苦手な人でも離脱せずに楽しんでもらえるような仕組みを実践しています。

— 活動をされていて大変なことはありますか？

森 様々な場所でスポーツ教室を行って感じたことですが、参加してくれるのが大体同じ方で、どこにも参加されず運動から遠ざかっている方が多くいらっしゃるようです。そんな方々の入り口として、子ども向けには駄菓子の販売、高齢者の方にはサロンを開いて教室を知って頂き、運動につなげるような仕組みを作りました。あと大変なことと言えば、仕事時間が長いということでしょうか(笑)。でも私自身は、好きなことを仕事に出来ているので苦になりません。



小さい子たちには身体を動かす楽しさを知ってもらうことから。

— やりがいや喜びを感じるのはどんな時ですか？

森 今回の新型コロナ対策で活動を制限され、収入が減ってしまいました。そこで事業存続のために寄付を募ったところ、短期間でたくさんの方が名乗り出てくださいました。「クラブを失くさないでくれ」という声に感じ、とても嬉しかったです。

また、出来ないことが出来るようになる方を見るとやりがいを感じますし、子どもたちから「将来、クラブぽっとで働きたい」と言われたりすると、やっつけて良かったと感じます。

— 活動中に起こりやすいケガはありますか？ケガ防止のために工夫されていることを教えてください。

森 私たちの教室ではケガが少なく、300人ほど活動していて軽い擦り傷や突き指が年



野外での泥んこ体験も。
楽しい!!

ぜひご参加ください!

みんなで楽しめるプログラムをいろいろ準備しています。

間10件あるかないかです。気になることとして強いてあげるなら、活動中何もしなくても鼻血を出す子どもが増えてきたことでしょうか。

事故防止策としては、スタッフの研修を徹底し、情報・知識を全員が共有することに努めています。それと活動の始めに遊びを取り入れることで、楽しみながら身体の準備をしてもらっています。

K A T T時代、石川県柔道整復師会のトレーナー活動に参加させて頂いた時は大変お世話になりました。サポート現場でのお手伝いや事前研修などの学びの場で経験させて頂いたこと、先生方の働く姿を見て学んだことが現在の活動に生きています。

— 最後に今後の目標をお聞かせください。

森 私たちの活動にゴールはないと思っています。様々な新しいことに挑戦しながら、100年後、200年後もこの地域から必要とされる団体として続けていきたいです。

— 夜遅くにもかかわらず、熱心にお話し頂きありがとうございました。私たち柔道整復師も必要とされる仕事ができるよう、日々努力、日々向上していきたいと思います。

NPO法人 **クラブぽっと**
石川県金沢市旭町 2-19-33
ホームページ <https://mori-spo.wixsite.com/clubpot>
TEL・FAX 076-223-2360



感染防止対策に腐心の日々

令和2年2月21日、県内で初めての感染者が確認され、石川県は県立学校の一斉休校、各イベントの延期や中止、不要不急の外出の自粛、他県への往来の自粛要請など、あらゆる策を講じてきた。しかし、4月に入ってクラスターが次々と確認されるなど感染者数が増加。石川県は4月13日、緊急事態宣言を発令した。

飲食業や観光業などに休業要請が出される中、柔道整復師業界は県民の健康や社会生活を維持する上で必要な施設として除外されました。しかし、施術の際の「三密の印象」は拭えず、3月、4月、5月と患者さんの足が遠のく結果となりました。

未知のウイルスゆえに知識も不十分で、感染リスクの高い高齢の患者さん、クラブや試合の中止などで活動の場を失った小・中・高校生の患者さんへの影響は大きかったようです。また感染された患者さんに対応する医療関係者はもちろん、高齢者をあずかる施設などに勤務する方々、県庁や市役所、町役場等に勤める方々も同様に来院を自粛せざるを得ない状況になりました。そういった感染の危機に直面する方々の仕事への前向きな姿勢・熱意、しっかりとした対応には頭が下がる思いでした。

我々柔道整復師業界も、厚生労働省からの感染防止対策の要請に協力しながら業務を遂行しました。その一環として(公社)日本柔道整復師会はマスクと消毒液を全国の全会員に支給。また(公社)石川県柔道整復師会、石川県柔道整復師協同組合でもマスクを支給し着用に努めました。さらに石鹸によるこまめな手洗いと消毒、院内の換気、使用機器などの消毒、来院患者用の手指消毒液の配置などを徹底して行いました。

しかし、患者との会話から訴えを読み解き、状況を説明してから施術に取りかかる柔道整復師にとって、マスクとソーシャルディスタンスを保つための施術はかなりの難問となりました。マスクに遮られて患者の表情を読み取れない、問診時に訴えをしっかりと聞き取れない中での施術に苦慮した柔道整復師は多く、身振り手振りをうい、人体模型や参考資料を活用してのインフォームドコンセントに努めました。

感染が完全に終息するまでマスクは不可欠で、患者との信用・信頼を担保するものと考えます。休業で苦しい思いをされた方々から見れば、柔道整復師業界はありがたいと思わざるを得ません。確かに患者数の減少は見られましたが、事業を継続できるありがたみを実感しています。

今回のコロナ禍で「協力」という言葉が強く印象に残りました。一つの小さな細胞がいくつも手をつないで組織を作り、器官を形成し機能するように、業団や企業から町内会に至るまで組織づくりを呼び掛け「力」につなげようとしています。簡単なようでも思うようにできない力の集合「協力」の難しさを、今回の新型コロナウイルスで感じた方は少なくないと思います。

マスクの必要が無くなり、笑顔で患者さんと話ができる時が早く戻ってくることを心から願っています。

secret
spot

あなたの知らない石川県

へぐらじま
野鳥の聖地「舢倉島」は
昭和にどっぷり浸れる島だった

コロナと共存しながらの「新しい日常」にも少しずつ慣れ、GoToキャンペーンも始まりました。「でもやっぱり、みんなが集まる観光地はちょっと…」という方、県内にはこんな穴場スポットがありますよ。

■ 周囲5キロ、この小さな島に何が？

石川県には、ある分野で全国的に有名であるにも関わらず、県民にはあまり知られていない場所があります。その一つが輪島の北方約50キロ沖に浮かぶ「舢倉島」です。溶岩が冷え固まってできた小さな島で、周囲はたった5キロ。昔から漁が盛んで「海女の島」とも呼ばれますが、実は「バードウォッチングの聖地」として全国的に知られており、さらにイシダイやヒラマサなど「超大物釣りの穴場」としても有名です。

しかし、なにしろ遠い！金沢から輪島まで車で2時間、さらに1時間25分も船に乗らなければなりません。しかも、1日1往復しかない船便は波が高いと欠航です。そして苦労してたどり着いても、レジャー施設はもちろん喫茶店も食堂もありません。観光地ではないのです。まだコロナがなかった昨年6月、その「舢倉島」に行ってきました。

■ しみじみと湧き上がる懐かしさ

朝9時、往復4600円の乗船券を買って輪島湾を出港。船内はバードウォッチングと釣りが目的の、日焼けした強面のおじさんたちでいっぱいです。出港して30分ほどで、無人島の「七ツ島」に近づきます。灯台があるこの島は海鳥の繁殖地になっています。船は意外と速く、見る見るうちに能登半島が小さくなりました。



98トンの定期船「希海」で舢倉島へ。往復4600円。

10時25分、舢倉島に到着。防波堤にはもう釣り人の姿が見えます。港にある島唯一の自販機で飲み物を買っているのは、バードウォッチングのお兄さん達。100万円以上する超高級レンズを手に、すぐにどこかに消えてしまいました。ちなみに島にはバスもタクシーもありません。約100人の島民の皆さんの交通手段は自転車とリヤカーです。

港にある案内看板によると舢倉島には神社や



お社が7つもあり、それらを順番に寄りながら一周するのが観光の定番のようです。と言っても、どこも小さなお堂だけの簡素な作りです。ただ、この小さな島には多すぎる神社の数は、海女さんや漁師さんが海での安全や健康を心から祈願していたことのあらわれだと感じます。子どもが熱を出してもすぐに病院に連れて行けない昔の島の生活は、とても厳しいものだったのでしょう。

歩いていると家の屋根に太い縄がかけてあるのに気付きます。風で瓦が飛んでしまうを防ぐためのものです。島の北東端にある漁業繁栄の「恵比須神社」には「ケレン」と呼ばれる風を防ぐための石積みがあります。強い季節風が吹くため、島には高い木が一本もありません。低木しか育たないそうです。

島の真ん中には「舳倉島灯台」と「へぐら愛らんどタワー」があります。洒落た名前のタワーの正体は輪島市水道局の貯水槽。誰でも中に入れるようになっていて、日本の野鳥の約6割361種がこの島で確認されていることがパネルで紹介されていました。さすがバードウォッチングの聖地！歩いている間も野鳥の声がずっと聞こえていましたが、写真に収めることができたのは我が家の庭にも来るヒヨドリだけでした。



へぐら愛らんどタワー(手前)には野鳥のパネル展示がされている。

島の西側のゴツゴツした岩場は私の田舎の門前の海岸と同じ。陸地から50キロ離れていても同じ能登なんだと懐かしさを覚えました。そ

して離れた岩場の上に釣り人の姿。島の人は昼間休んでいるので、目に付くのは釣り人ばかりです。

島の東側には昭和を彷彿とさせる民家が並んでいます。道路が全部コンクリートなもの珍しい。子どもがいないため休校中の舳倉島小中学校分校も、校庭はきれいに草を刈ってありました。生徒達の声が校庭に響く日がまた来るといいなと思います。民家の前のお地藏さんの周りに、風よけの石が積んであるのもここでしか見られない光景です。



民家前のお地藏さんには風除けの石積み。

ゆっくりと一周しても出港の3時までには時間が余ってしまうほど何もない島でしたが、船が港を離れる時は一抹の寂しさを感じました。「バードウォッチング」と「釣り」で有名な「海女さんの島」にお邪魔して、勝手に歩き回って、勝手に「ああだ、こうだ」と昔の人々の暮らしを想像しただけの旅でしたが、どこか懐かしく印象的な時間を過ごせる島でした。

あなたの知らない石川県「舳倉島」。行くか行かないかはあなた次第です。



神社を守るように「ケレン」が積みまれている。

Topics -トピックス-

トピックス①

チャレンジマイハート 金沢南支部が草刈り奉仕活動を実施

令和2年8月2日(日)午前6時から社会福祉法人石川サニーメイトにて、恒例の「チャレンジマイハート」が行われました。新型コロナウイルスの影響でほとんどの行事が中止となるなか、今回行われた奉仕活動には多数の会員が参加。事前に非接触型体温計で検温を行い、マスク着用を義務付けるなど、感染防止対策を施したうえでの実施となりました。例年は、開始直後から気温がぐんぐん上がり汗だくでの作業になるのですが、今年は天が味方したのか、やや曇り空。涼しい風が吹き、マスク着用でも活動できる環境でした。

西川典孝支部長があいさつを行い、中村純子理事長よりお言葉を頂いた後、ソーシャルディスタンスを保ちながら活動を開始。「青々と伸びる雑草やその周りに生きるカエルや虫たちには新型コロナウイルスの影響がないのか?」。そんなことを思いたくなるほどの生命力です。刈り取った草は植え込みの根元にうず高く積み上げ堆肥に、自然界のリサイクルシステムはよくで



参加者の合言葉は感染防止!検温とマスク着用は必須です。

きています。1時間ほどで作業は終了し、ご褒美のアイスクリームをありがたく頬張りました。

コロナ禍で今年は何もかもが中止、集合写真撮影も自粛でした。それでも「感染防止」を合言葉に集まった会員たち。この行事には、奉仕活動とは別の意味もあったように思いました。

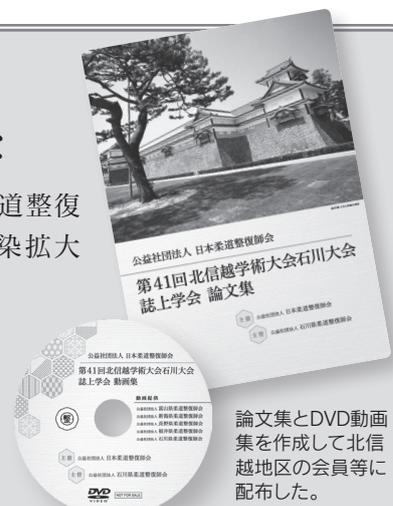


作業はソーシャルディスタンスを保ちながら。
青々と茂る雑草と格闘!

第41回北信越学術大会石川大会が誌上学会に 学術論文集、動画集を作成・配布しました

令和2年6月21日(日)に開催が予定されていた(公社)日本柔道整復師会第41回北信越学術大会石川大会は、新型コロナウイルス感染拡大により、通常開催が困難となりました。

しかしながら、日々の研究学習に取り組んでこられた発表予定会員の研鑽の結果は記録として残すべきとの観点から、誌上学会として論文集及びDVD動画集1,850部を作成。日本柔道整復師会北信越地区の会員をはじめ各団体等に配布いたしました。今後の施術の参考に、ぜひご一読ください。



論文集とDVD動画集を作成して北信越地区の会員等に配布した。

❖今年の11月22日に我が家に子猫がやってきた。2匹目の猫だ。先住猫は昨年12月に実家の縁の下で生まれた野良で、猫風邪をこじらせて危険な状態のところを保護した。猫風邪の症状は重く、嫁を先頭に子どもたちが毎日動物病院に通い詰め、インターフェロン治療まで受けて今は元気一杯である。

家族の、猫と自分に対する扱いの違いに「自分が病気になっても、こんなに心配して看病してもらえるかな？」と考えたりもしたが、2匹目の仲間入りを機会に自分も猫のお世話に全力を注ぎ、「家族に認めてもらえる努力をするぞ!」と、心に誓う今日この頃である。(真酒谷 記)

❖この間初めてリモート飲み会というものをしました。参加者は東京の専門学校時代の仲間8人、始まるまではパソコンに向かいながら飲むのって楽しいのか?と思っただけでしたが、話も盛り上がり酒も進み、夜遅くまで楽しい時間を過ごせました。これからの時代こんな付き合いも定着していくのかなあと思いました。ただ、やっぱりみんなで集まって美味しい食事をしながらお酒を酌み交わしたいとつくづく感じました。いつまでこの状況が続くのか…早くコロナが収束し、普通の生活に戻ることを願うだけです。(山田 記)

❖カメラのバッテリーが上がってしまいました。今年はコロナのせいで能登和倉万葉の里、加賀温泉郷や金沢でのマラソン大会、各種イベント、本会の柔道大会や講演会、そして地元のお祭りまですべて中止となり、カメラを使う機会が全くありませんでした。誰もが言うように、こんなひどい年は初めて。還暦を過ぎても生きていくと、いろいろなことがあるものだと実感しました。人生いろいろ。人には人の乳酸菌。(中野 記)

❖スマートスピーカーを入れてみました。「OK Google」を「アレクサ」に、「アレクサ」を「リラックス」にできる音楽をかけて話しかけると応えてくれるため、手が離せないときはとても便利です。しかし私の滑舌が悪いのか、なかなか正しく認識してくれません。子どもたちはスピーカーに向かって挨拶したり、ピカチュウのモノマネしてもらったりとユニークな使い方をしており、それぞれのやり方で楽しめて面白い道具だなと思いました。

(平林 記)

❖6月末のある朝、我が家の玄関先に1匹のカメムシが雨宿りをしていました。よく見ると背中に小さく可愛い黄色のハートマークが。調べてみると「エサキモンキツノカメムシ(江崎紋黄角亀虫)」だそうです。このカメムシのメスは母性愛が熱く、産卵後はその卵が孵化するまで、卵に覆いかぶさって守る行動をとるそうです。背中のハートマークは伊達ではありません。コロナ禍でも、小さなハートマーク一つで心が休まりました。(太田 記)

❖突然ですが皆さん、「を」と「お」の区別を他の人に伝えるとき、どの様に「を」を表現しますか? テレビでは、石川県の人は「下の方のを」と言っていました。えっ! 本当? 私は「難しい方のを」と言っており、大阪の方と一緒に表現でした。このことからこれは、地域性というよりも人それぞれの表現ではないかと思いました。他には、「わをんのを」「こしまがりのを」「くつつきのを」等々。さて皆さんは、何と表現しますか?(唐木 記)

❖このところメディアを騒がせているクマ出没の件、我が町内にもその姿を現し、警察、消防、市役所などを巻き込んで連日大騒ぎ。私もある深夜、降車してすぐ「クオン、クオン」とそれらしき鳴き声をすぐ近くで聞き、クマに遭遇しても慌てず後ずさりして、大声をあげたり背を向けて逃げたいいけないということを思い出しました。でも、そこは獣。遭遇の瞬間、「うわっびっくりした、あっち行け。この人間め!」最後にガブツ…てことに。

(五十嵐 記)



ピバ・シティVOL.26 石整広報112 (2020年12月20日発行)

■発行所/公益社団法人石川県柔道整復師会
石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122(代) FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp

■発行者/嶋谷 清

■編集者/真酒谷 清・山田 誠・中野 秀人・平林 祐一・太田 信幸・唐木 均・五十嵐 久智



公益社団法人 石川県柔道整復師会

石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122(代) FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp



撮影 能登支部 中野 秀人会員
使用カメラ：Nikon D7200
レンズ：TAMRON 17-50mm
絞り：f/4.5 ISO：4500

[金沢港クルーズターミナル]
東京オリンピック開催の2020年4月に、世界中からのクルーズ船を迎えて華々しくオープンするはずだった「金沢港クルーズターミナル」ですが、新型コロナウイルスのため全てがキャンセルされ、まだ一隻も寄港していません。それでも6月にオープンした後は、金沢の新しい観光スポットとして話題を呼んでいます。加賀五彩をイメージしたライトアップも人気で、その姿を小雨のなか撮影してきました。ライトアップの光は船から見た時に一番きれいに見えるように設計されているそうで、クルーズ船の乗客に楽しんでもらえる時が早く来てほしいと思います。